

FC グローバル 規律

時間管理・自己管理・自己責任(チーム・自分を成長させる事)
※すべての内容については、他人の影に隠れず率先して行う事。

1. 挨拶・行動について

挨拶ができない人にサッカー・スポーツをする資格なし。
いつでもどこでも、元気よく挨拶する。
練習会場や試合会場でもしっかり挨拶を行う。
集団での移動等においては、機敏に行動する。

※ 基本の挨拶は、立ち止って挨拶をする。

2. グランドでの挨拶・対応

会場到着後、本部へ挨拶。
グラウンドへ入る前に(アップ前)全員でグラウンドに挨拶。
試合後の挨拶・本部への挨拶。
会場にいる、他チーム監督・コーチ・選手への挨拶。

3. バス移動について(移動中について)

出発前に、全員で運転手さんへ挨拶。
現地到着時は、各自で降りる際に挨拶。
帰ってきたら、全員で運転手さんへ挨拶。
帰着後清掃

4. 監督・コーチより話をもらう場合(全学年統一した形に3年生が指導する)

全員で宜しくお願いしますの挨拶を先にする。
話終了後キャプテンより一言の後、全員で挨拶。

5. 応援の方々への挨拶

会場では、各自行う。
試合終了後は、全員にて行う。

6. 会場清掃

練習試合や公式戦会場では、帰る前10分程度のゴミ拾いを行う。
会場での準備・片付けは、進んで行う。

7. 服装について

クラブ員として恥ずかしくない服装をする。
普段の生活においても同じ。

8. 土日祝日について

フロントへ必ず挨拶に来る。
夏場等においては、状況を把握しシャワー利用を行い着替えて帰る。
(風邪をひいたり等考えられる為。ただし迎え時間との調整を行いながら)

- 1 スポーツ選手として、すがすがしい挨拶ができるようになる。
- 2 いつでも、どこでも挨拶をすることによりFCGの印象もよくなり、サッカーに対する姿勢がチーム全体の良い評価へつながる。
- 3 FCGを見習い他のチームも挨拶をするようになる。
- 4 FCGに入部したいという子供に良い影響を与える事ができる。
- 5 だらだらした行動は、スポーツマンらしくない。
- 6 ただ、『勝てば良い』チームは目指さない。『負けても勝つ』時がある。

- 1 試合は、自分達だけでは運営等できない。そこにたずさわる方々にありがとうございます
宜しく願いますという気持ちを込めて挨拶を行う。
- 2 どのグラウンドでも色んな方々がたずさわられて作り上げられている。感謝の気持ちで挨拶を行う。

- 1 今日一日宜しくお願いしますという感謝の気持ちで最初や最後は全員で挨拶。
- 2 移動中は、試合への意識を高める為大声を出したりしない。
- 3 感謝の気持ちで清掃する。

- 1 話をさせていただく方への礼儀。

- 1 近い・遠い関係なく応援にきてくださっているの方々へ感謝の気持ちで挨拶。

- 1 試合会場を、来たときよりも美しくの精神で4名程度のグループに分かれて私語をしないでスピーディにスマートに行う。

- 1 ズボンをしっかりあげる。
- 2 シャツを入れる。
- 3 靴のかかとを踏まない。
- 4 髪型・髪の色を染める・眉毛を剃る等

- 1 練習会場提供への感謝の気持ちで挨拶を行う。
- 2 汗をかいた後の着替えを行い気持ちよく帰る為。

※特に、項目7及び学校生活においてルールを守れない選手については、ペナルティーとして試合への出場停止・練習停止等の措置をとる